



8月の園だより

社会福祉法人 であいの里 さやま保育園
2021年 8月1日



今月の行事予定

- 2・17・23・30日 礼拝
- 2・10・20日 異年齢保育
- 発育測定(17日 うさぎ・いちご 18日 もも・さくら・ほし 19日あひる・ひよこ)
- 20日交通教室 23日 クッキー作り
- 24日 誕生会 27日ぐりぐらえほんかん・集金日
- 30日 避難訓練 31日 奉仕作業②



「水遊び」

毎日危険な暑さが続いていて、熱中アラーム温度計の警戒アラームが鳴り響いています。この暑さで、外遊びはもちろんのこと、水遊びすら思うように出来ません。その中でかろうじて出来た水遊びの様子ですが、年齢やそれぞれのクラスによってカラーが出ていて、見ているととても面白いです。

水遊びには担任以外に必ず監視役がおり、監視の先生は、子ども達とは遊ばず、子どもに目を向け事故や危険回避する係となっています。2・3歳さんは水をためた足プールの周りで水を汲んだり流したり、ジョウロなどで掛け合ったり、舟を浮かばせたり、、、スプリンクラーゾウさんに近づいて行って、キャツキャツと水の当たる感触を楽しんだりしています。年中、年長さんになると、スーパーボールを流したり、水鉄砲の勢いも強く、色々なものがけて、誰のがよく飛ぶか競い合ったり、廊下からその様子を見ている小さな子の窓めがけて水をかけて喜ばせてあげたりもしています。さあその的ですが、いつどこに向かうかわからない中、監視の先生が的になることもしばしば、、、。容赦なく向かってくる子ども達の水鉄砲攻撃にも動じず、全身ビチャビチャになるのですが、ひたすら子ども達を危険・事故から守ります。子ども達は大喜びで全身で楽しんでます。まだまだ暑さは続きます。休日など、しっかりと熱中症対策をして、お家でも、親子で水遊びを楽しんでみてはいかがでしょうか？



お知らせ

- ・雑費の集金方法が変わります。園で購入されたものは使用日にその都度、雑費袋で集金していましたが、8月より1ヵ月まとめでの集金とします。毎月の保育料集金日に合わせ雑費袋をお渡ししますのでその時に入金をお願いします。詳しくはメール配信でご確認下さい。
- ・ほし組担任の、岡村保育士が、この度、結婚し、武田となりました。今後ともよろしくお願ひします。

保育目標 反省 すみません

- ・「ごめんなさい」「ありがとう」が、素直にいえる。
- ・夏の遊びを積極的に取り組み、楽しさを発見する。



【法話】

「お盆」

今年は、梅雨入り梅雨明けが早く、7月の日中は、30℃越えの真夏日・猛暑日の日が続いています。新型コロナのため、マスク着用ですから、熱中症の危険が高いため、水分・塩分補給、温度、休養管理の熱中症対策で、夏を乗り越えて頂きたい思います。

日本の夏には、昔から全国的に「お盆」があります。各地で色々な風習・伝統行事がありますが、本来の「お盆」は、イン

うらぼん

ドの「ウランバーナ」という言葉が、漢字の「盂蘭盆」にあては

げとうけん

められ、短く略されたもので、意識すると「解倒懸」という意味です。「倒懸」とは、さかさまにつるされることで、大変苦しい状態です。その苦しみに救われ救われるのが、「解倒懸」です。お釈迦さまの十大弟子のお一人であるもくれんそんじゃ目蓮尊者、そのお母さんが、仏法によって、餓鬼道の苦しみに救われたという話に基づいています。「倒懸」の状態にあるのは、この私です。さかさまをさかさまと知らず、苦しみを苦しみに知らない私に、迷いを迷いと教え示してくれるのが、お盆の行事です。

「お盆に先祖の霊が帰ってくる」というような俗信迷信に振り回されず、お盆には、先祖も私も共に、「倒懸(さかさま)」の苦しみに迷いから救われていく、仏教・お念仏の教えを、感謝の気持ちのなかで、聞かせていただきます。

合掌



とびひや水いぼが増えています。

特にとびひは、虫刺されやあせもを掻いたり、小さなけがで出来た傷口に細菌が入り込み、感染することで発症します。ひどくならないうちに治療を始めると早く治すことが出来るようです。